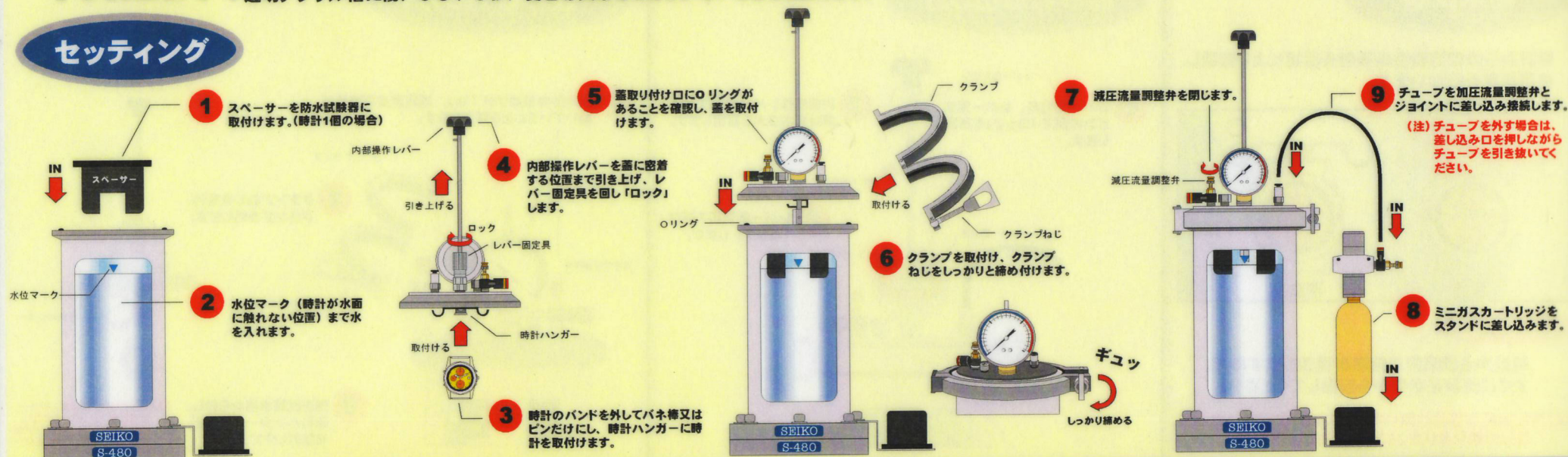


SEIKO 時計専用 簡易型防水試験器 S-480

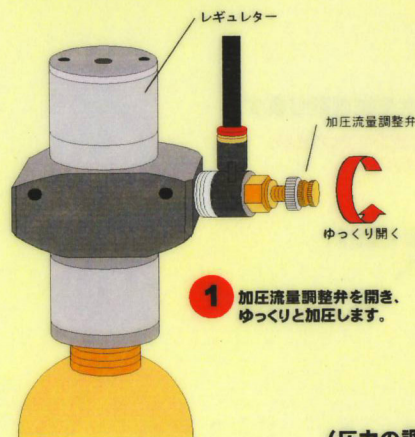
使用手順書 ①
「取扱説明書」は必ずお読みください。

- 【事前点検】
- 構成部品が揃っていることを確認します。
 - 透明アクリル槽に傷、ひび、しわ、変色等異常なところがないことを確認します。

セッティング



加圧操作



2 加圧の基準

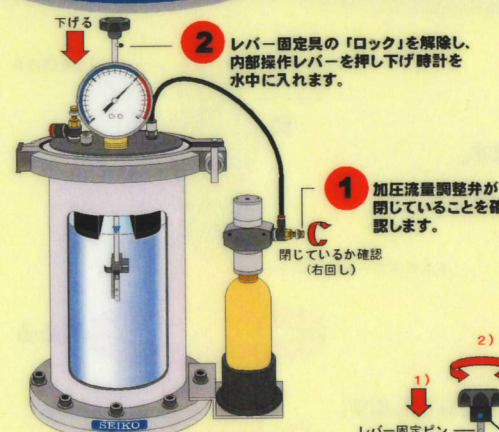
3-5 気圧防水	所定の圧力になったら、加圧流量調整弁を閉じ10分以上放置してください。 加圧するガスは炭酸ガスであるため水に溶解し、水槽内の圧力は徐々に低下します。 加圧流量調整弁を開き圧力調整を行ってください。
10 気圧防水	加圧流量調整弁は開いた状態で10分以上放置してください。 (注)レギュレーターの構造上、使用できる最高の圧力は変化します。 (注)「温度-圧力換算表」に従って圧力調整を行ってください。又、万が一規定の圧力(10.19kgf/cm ²)を超えてしまった場合は圧力調整を行ってください。

Point 加圧する炭酸ガスは水に溶解し易い性質を持っているため、水槽内の圧力は徐々に低下していきます。その為、圧力が安定するまで、まめに圧力調整を行うのがポイントです。

(圧力の調整)

圧力の調整は加圧流量調整弁、減圧流量調整弁を併用して行ってください。
(レギュレーター側) (防水試験器側)

減圧操作



(内部操作レバーのロック)

- 1) 2つの合マークが合うように内部操作レバーを下まで下げます。
- 2) 内部操作レバーを回し、レバー固定ピンで「ロック」します。
- 3) レバー固定具を右へ回し「ロック」します。

